

「LGBTフレンドリー指標制度の登録企業拡大に向けた企業訪問等業務」企画提案に係る質問と回答

No.	記載箇所	質問	回答
1	【仕様書】 5 業務目標 (1)訪問企業数、 (3)年間の目標登録件数 (参考)	100社訪問、15社登録が目標とあります。もし期間中に目標を達成できなかった場合、何か対応、対策などがありますでしょうか？	企業への登録勧奨については、効果的に登録に至るよう、登録勧奨を行う企業の選定や登録勧奨の手法、説明方法などを工夫してください。また、可能な限り多くの企業等に対して、実際に訪問による働きかけを行い、登録につなげるようにしてください。その上で、事業目標値の訪問企業数100社以上が達成できるよう、実現可能性がある企画提案をしてください。 登録企業15社につきましては、あくまでも札幌市としての目標値です。登録企業を増やすという目的の達成に向けて、念頭においていただく必要はありますが、15社の目標値にとらわれず、より多くの登録につながる企画提案をしてください。
2	【仕様書】 4 業務内容 (2)企業への講師派遣と調整の実施	講師の方の派遣は必須でしょうか？	講師派遣は、5回程度実施することを業務目標としており、目標達成のため、実施可能な内容で企画提案をしてください。 企業への登録勧奨をする際に、性的マイノリティに関する取組を進めたいが、何から始めたらよいか分からないという企業に対し、指標制度への登録を前提に講師派遣をしてください。
3	【仕様書】 4 業務内容 (3)セミナーの実施	開催するセミナーについてはどのような形式でしょうか？昨年の実績などがありましたら紹介していただきたい。	令和5年度は、性的マイノリティ当事者を講師とし、定員40人で90分間のセミナーを実施し、LGBTについての基礎知識や企業・経営者として必要な取組、指標制度の内容を紹介しました。今年度はセミナーのほか、企業と当事者が意見交換できる内容とし、企業が参加しやすく十分な参加が見込まれるものとして企画提案をしてください。
4	【仕様書】 4 業務内容 (4)指標制度の広報啓発の実施	昨年実施の際はどのような広告展開をしたのか教えていただきたい。	令和5年度は、札幌商工会議所ホームページへのバナー広告掲載（8月～3月）と、帝国ニュース北海道版で8月～3月の毎月、指標制度の概要や登録企業へのインタビューを掲載しました。